

作成者：若原きなり

作成日：2024年12月9日

本格的な冬が訪れ、雪が積もり氷点下になる日も多くなりました。雪国である福井よりも寒く感じますが、建物内はセントラルヒーティングで暖かく快適です。また、乾燥機を使うのが一般的のため、日本の冬でよくある「洗濯物が乾きにくい」という悩みがありません。このような生活の違いに日々驚きつつ、アメリカの冬を体験しています。

【 アメリカ国際ビジネス研修 】

先日、福井県国際人材育成事業の一環で、7人の社会人の方が1週間ほどフィンドレーにビジネス研修に来られました。この研修では、地元企業訪問やプレゼンテーション練習が行われたそうです。福井県奨学生として、私も食事会や企業プレゼンテーションに参加しました。地元福井で育った私にとっても、福井の企業やビジネスマンの方々と交流する機会は新鮮で、地元企業について改めて考えるきっかけになりました。特に企業プレゼンでは、それぞれの企業の特徴をアメリカの学生に英語で説明されている姿が印象的でした。また、最終日の送別会では総まとめのプレゼンが行われ、観客を引きつける話し方に感銘を受けました。これは、私が日本文化を紹介する授業で練習してきたスピーチ技術にも通じる部分で、今後の参考にしたいと思います。

【 大統領選挙 】

今年は4年に一度の大統領選挙が行われました。選挙の前にはそれぞれの家の前に支持する政党の看板を掲げていました。選挙当日の夕方、IELPコース（集中英語コース）の先生が、大統領選イベントを開いてくださいました。このイベントでは、開票速報ニュースを見ながら、先生による選挙の解説を聞きました。解説の合間には、アメリカの生徒とお互いの選挙



について意見交換を行いました。ほとんど同じ時期に日本で選挙があったこともあり、選挙について考える機会となりました。選挙結果後はインターナショナル生徒向けのwriting

クラスで、トランプ大統領の良し悪しについてのディベートを行いました。ディベートに向けて調べ物をする事でまた理解が深まったと思います。授業外でも様々な国の友人とそれぞれの政治について話すことができ、多くを学ぶことができました。大統領選という貴重な時期に留学でき、幸いでした。

【 Thanksgiving Holiday 】

アメリカには11月の第4木曜日にThanksgiving（感謝祭）という祝日があります。日本でいう正月のような雰囲気、家族が集まり感謝祭に特徴的な食事を楽しみます。この祝日に合わせて、大学は5日間休みとなり、その期間、私はランニングクラブで出会った、親がメキシコ出身の友達の家にお邪魔しました。本場のメキシコ料理をたくさん作ってもらい、アメリカの料理とはまた違い、とても美味しかったです。また、メキシコスーパーにも行き、多文化が共存するアメリカを実感しました。感謝祭当日は、その友達の親友の家にお邪魔し、感謝祭の料理を一緒にいただきました。ターキー、クランベリージュース、さつまいものキャセロール、アスパラガスのキャセロール、ドレッシング（サラダにかけるものとは別物）、グレービーソース、マッシュポテト、パンプキンパイ、ピーカンパイ、アップルパイなどの伝統的な食事をいただきました。食事の前には1人ずつ感謝していることを述べます。日本では人前で感謝を直接表現することはなかなかないので、アメリカらしい風習だと思いました。また、翌日の金曜日はブラックフライデーと呼ばれ、ほとんどの店でバーゲンセールが行われます。ブラックフライデーという言葉が感謝祭由来だと初めて知りました。日本には全くないイベントであるThanksgivingを体験でき、とても充実した休日となりました。お邪魔させていただいた二つの家族に本当に感謝しています。



【 Final week 】

Thanksgivingの休暇の直後には学期のFinalの時期がやってきます。学期の締めくくりとして、テスト、レポート、プレゼンテーションなどが課されます。今学期、私の取っているクラスではレポートとプレゼンテーションがメインでした。プレゼンテーションはスピーチ

クラスと、文化紹介のクラスでかなりの数を行なってきたのですが、英語での長文レポートは初めてでした。日本の医学部の授業でもテストがほとんどで、自分でテーマを決めてのレポートは、日本語でも経験がなかったので、少し不安でした。参考文献を見つけるために英語の論文を多数読み、授業内容と関連づけながら構成を考え、なんとか完成させることができました。大学内にはwritingについてアドバイスをもらえるwritingセンターがあります。そこでアドバイスをもらった際に、参考文献もたくさんあり、内容もよく書けているとの評価をいただいて嬉しかったです。

12月13日から約1ヶ月間は冬休みとなります。たくさんの旅行や友人の家に泊まらせていただく予定を立てており、普段の学校生活とは違う経験をたくさんしたいと思います。

本報告書についてご質問、お問い合わせ等ございましたら、以下のメールアドレスまでご連絡ください。 wakaharak@findlay.edu